

# 企業競争力強化支援事業

## 第四回研修レポート 2012年11月1日

事務局 マーケティング本部 石田恵



今回で最終回となる第四回の研修は2012年11月1日(木)に実施しました。最終回に向け、前回からの1ヶ月で各社仮想カタログの制作作業を進めての参加となりました。

研修の冒頭、日本能率協会コンサルティング シニア・コンサルタントの細矢泰弘より、技術者が持つべき視点「顧客価値、差別化、売り・バリュー」の3点についてお話ししました。

午前の講義では前回の「技術者のための未来構想」について振り返りを行いました。事業開発を進める上で、技術者は過去の経験にとらわれず、意思を持って未来を創造していくという姿勢を持つこと。また新たな価値創造実現ためには、ストレッチした思考法、構想力が、不可欠であるとの説明がありました。



日本能率協会コンサルティング  
シニア・コンサルタント 細矢泰弘

本講義では「技術・事業の統合マネジメント」をテーマに解説がありました。事業開発において経営者が投資判断する材料ともなる事業計画書(ビジネスプラン)は、事業化シナリオだけでなくシナリオ評価も重要となります。その評価方法やポイントについて説明しました。

[http://www.jmac.co.jp/special/health\\_care/pdf/businessplan.pdf](http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/businessplan.pdf)

また事業化推進においては、マネジメントの鉄則、実践のポイントと共に、スケジュール管理とリスク管理にも触れ、プロジェクトマネジャーの果たす役割がプロジェクト成功への大きなファクターになることをお話ししました。

「[http://www.jmac.co.jp/special/health\\_care/pdf/pm.pdf](http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/pm.pdf)」



各社検討会の様子

さらに技術の事業化に向けて、経営者以下プロジェクトメンバーのビジョンの共有化、そのための対話の場が必要であることなど、技術経営の仕組みづくりについての解説もあり、技術と事業の両面を経営的視点で捉える考え方は参考になったと思われます。  
([http://www.jmac.co.jp/special/health\\_care/pdf/commmon.pdf](http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/commmon.pdf))

最後に、今回の目的「企業競争力強化」への振り返りを行い、事業化に向けて総合的な開発戦略とその計画が必要であることにも触れ全4回の講義を終了しました。

午後は、各社ごとの個別検討となりました。前回同様、山中、池田、小田原のコンサルタントが各社を回り仮想カタログ最終完成にむけたさらなる議論をおこないました。

HOSPEX Japan 2012に出展予定の各社は、2週間後の展示会開催日に向け、カタログの最終チェックとブラッシュアップを行い研修を終了しました。

### ■ 仮想カタログの詳細はこちらから

>> <http://www.jmac.co.jp/service/consulting/detail.php?dt=156&n=5&b=9>

### ■ 本事業に関するご紹介はこちらから

>> [http://www.jmac.co.jp/special/health\\_care/](http://www.jmac.co.jp/special/health_care/)

**JMAC**  
JMA Consultants Inc.

【お問合せ】 株式会社日本能率協会コンサルティング  
TEL.03-3434-0982 mail :healthcare\_jmac@jmac.co.jp

URL:<http://www.jmac.co.jp>